

平成30年度 HIV／エイズ研修・講習会等実施状況

研修・講習会名	目的・対象	実施内容	参加者数
症例懇話会	最新のエイズ診療の状況、エイズ診療経験の共有化、また、臨床医などの医療従事者のネットワークづくりに役立つ情報を学ぶ。 【対象】 医師、歯科医師、看護師、薬剤師等	<p>都立駒込病院</p> <p>平成30年6月30日 <長期療養化から見えてきた服薬支援の新たな課題 ～薬薬連携を目指して～> (1) 講義「長期療養化から見えてきた服薬支援の新たな課題」 講師：がん・感染症センター都立駒込病院 感染症科部長 今村 顕史 氏</p> <p>(2) パネルディスカッション「各施設の事例紹介から考える薬薬連携」 ア「国立国際医療研究センター病院の事例紹介」 講師：国立国際医療研究センター 医薬品情報管理室 増田 純一 氏 イ「都立駒込病院の事例紹介」 (ア) 院外処方箋切り替え時の支援(近隣保険薬局との連携) 講師：東京都立墨東病院 薬剤科 朽木 絵美 氏 (イ) 遠方保険薬局との連携 講師：がん・感染症センター都立駒込病院 薬剤科 佐野 俊彦 氏 ウ「保険薬剤師の事例紹介」 (ア) しらかば診療所近隣保険薬局の取り組みと課題 講師：ココカラファイン 薬局曙橋店 吉江 友理子 氏 (イ) 都立駒込病院近隣保険薬局の取り組みと課題 講師：スエヤス調剤薬局文京店 島田 淳史 氏 (ウ) 国立国際医療研究センター近隣保険薬局の取り組みと課題 講師：戸山薬局 戸矢崎 信也 氏</p> <p>(3) 総合討論 座長：がん・感染症センター都立駒込病院 感染症科部長 今村 顕史 氏</p>	58名
		<p>慶應義塾大学病院</p> <p>平成30年10月11日 <HIV感染症と性感染症の実際と課題について ～医療と検査相談の現場から～> 座長：慶應義塾大学病院 感染制御部 教授 長谷川 直樹 氏</p> <p>(1) 「医療の現場から：HIV感染と性感染症の現状について」 講師：慶應義塾大学病院 感染制御部 助教 宇野 俊介 氏</p> <p>(2) 「クリニックの現場から：クリニックで診るHIVと性感染症-梅毒を中心に」 講師：しらかば診療所 院長 井戸田 一朗 氏</p> <p>(3) 「HIV検査相談の現場から：東京都南新宿検査・相談室での利用者の動向について」 講師：東京都南新宿検査・相談室 室長 城所 敏英 氏</p> <p>(4) 「HIV検査相談の受検者の動向：相談ニーズについて」 講師：慶應義塾大学・南新宿検査相談室 臨床心理士 矢永 由里子 氏</p> <p>(5) 「総合討論」 講師：慶應義塾大学病院 感染制御部 教授 長谷川 直樹 氏</p>	106名

研修・講習会名	目的・対象	実施内容		参加者数
症例懇話会	<p>最新のエイズ診療の状況、エイズ診療経験の共有化、また、臨床医などの医療従事者のネットワークづくりに役立つ情報を学ぶ。</p> <p>【対象】 医師、歯科医師、看護師、薬剤師等</p>	<p>都立駒込病院</p>	<p>平成30年10月27日 〈地域におけるHIV陽性者の長期療養支援のこれから〉 (1)講義 (ア)「HIV感染症と長期療養」 講師：がん・感染症センター都立駒込病院 感染症科部長 今村 顕史 氏 (イ)「在宅ケアにおける感染予防対策」 講師：がん・感染症センター都立駒込病院 感染症科棟看護師 大作 真実 氏 (ウ)「HIV医療に関連した社会福祉制度」 講師：がん・感染症センター都立駒込病院 ソーシャルワーカー 小嶋 道子 氏 (エ)「HIV陽性者の在宅療養支援」 講師：がん・感染症センター都立駒込病院 感染症科外来看護師 関矢 早苗 氏 (オ)「HIV陽性者の地域療養支援」 講師：特定非営利活動法人ふれいす東京 加藤 力也 氏 (カ)「非がん患者のエンド オブ ライフケア」 講師：東京ふれあい医療生活協同組合梶原診療所 所長 平原 佐斗司 氏 (2)総合討論 座長：がん・感染症センター都立駒込病院 感染症科部長 今村 顕史 氏</p>	83名
		<p>東京慈恵会医科大学附属病院</p>	<p>平成30年11月29日 〈HIV感染症とその周辺の性感染症～共感染の報告が相次ぐA型肝炎、梅毒を焦点に～〉 座長：東京慈恵会医科大学附属病院 感染症科 清水 昭宏 氏 (1)直近1年間に当院を受診したHIV陽性者の特徴と背景 講師：東京慈恵会医科大学附属病院 感染症科 保科 斉生 氏 (2)当院通院中のHIV患者に発症した急性A型肝炎20例の検討 講師：東京慈恵会医科大学附属病院 感染症科 李 広烈 氏 特別講演 皮膚症状から診るSTI：HIVと梅毒を中心に 講師：東京医科大学病院 皮膚科 齋藤 万寿吉 氏</p>	65名
HIV医療従事者講習会	<p>一般医療機関において、HIV医療に携わる医療従事者が具体的な対応や取組、精神科等専門機関との連携のあり方を考える一助とする。</p> <p>【対象】 医師、コメディカルスタッフ、保健所職員等</p>	<p>平成31年2月14日 〈身近な地域で透析医療を受けるために～HIV陽性者の療養支援～〉（共催：東京都透析医会） (1)HIV感染症、HIV陽性者の透析医療について 講師：国立国際医療研究センター 腎臓内科診療科長・人工透析室長 日ノ下 文彦 氏 (2)地域の医療機関の取組（HIV陽性者の維持透析患者受け入れ） 講師：中野共立病院 透析医長 國府田 りえ 氏</p>		2月14日
		<p>平成31年3月7日（予定） 〈見落とさないHIV感染症・増え続ける梅毒～早期発見のために～〉（共催：公益社団法人東京都医師会） (1)見落とさないHIV感染症・梅毒 講師：がん・感染症センター都立駒込病院 感染症科部長 今村 顕史 氏 (2)HIV検査の勧め方と告知時のポイント 講師：荻窪病院 血液凝固科カウンセラー 小島 賢一 氏 (3)陽性者への相談 講師：東京都エイズ専門相談員 神谷 昌枝 氏</p>		3月7日
エイズ診療従事者臨床研修（歯科）	<p>知識・技能を習得し、感染者の歯科診療の推進を図ることを目的とする。実際のエイズ歯科治療に役立つ実践的な感染予防、口腔内所見等を学ぶ。</p> <p>【対象】 歯科医師、歯科衛生士、看護師</p>	<p>平成30年11月26日～27日、平成31年1月21日～22日 東京歯科大学水道橋病院</p>	<p>(講義)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染予防対策（スタンダードプリコーション、器具の消毒、滅菌など） ・HIV感染者に合併する特徴的口腔内所見や病変 ・HIV感染症の基本的事項 	12名
		<p>平成30年11月7日～8日、平成30年12月5日～6日 東京歯科大学歯学部附属病院</p>	<p>(見学)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外来診察室（専門外来等の施設、ディスプレイ製品の活用） ・HIV等感染症患者診療の実際 	12名
		<p>平成30年12月6日 東京医科大学病院</p>		5名
		<p>平成31年1月29日 都立駒込病院</p>		6名

研修・講習会名	目的・対象	実施内容	参加者数
歯科医療従事者講習会	<p>エイズに対する知識の向上を図り、患者及び感染者の歯科医療体制の確保を図ることを目的とする。エイズの現状、患者・感染者の歯科へのニーズ、医科との連携等を学ぶ。</p>	<p>平成30年9月4日 <感染症の現状と歯科の対応> (1) 歯科診療に必須のHIV/エイズ最新情報: 2018 講師: がん・感染症センター都立駒込病院 感染症科部長 今村 顕史 氏 (2) 自院の感染症患者症例から得られたもの ―症例の供覧から一緒に考えてみましょう― 講師: 協力歯科登録医療機関 鈴木歯科クリニック 院長 鈴木 治仁 氏</p>	33名
	<p>【対象】 歯科医師、歯科衛生士等</p>	<p>平成31年3月13日(予定) <感染症の現状と歯科の対応> (1) 「院内外における陽性者との関わり方の実際 ～その4～」 講師: 協力歯科登録医療機関 加賀谷歯科医院 院長 加賀谷 昇 氏 主任歯科衛生士 小林 美生 氏 (2) 「陽性者及び医療従事者の取材から見てきたもの」 講師: 毎日新聞社 編集編成局 社会部 記者 金 秀蓮 氏</p>	3月13日
エイズ・ボランティア講習会 (東京エイズ相談連絡会)	<p>予防啓発やHIV陽性者支援に取り組むボランティアを対象に、現場で必要な資質の向上を図る。また、ボランティア団体間の相談連絡会を通して情報交換を行う等、連携を推進する機会を確保する。</p> <p>【対象】 予防啓発やHIV陽性者支援に取り組むボランティア等</p>	<p>平成30年8月2日 <在日外国人とHIV～孤独や不安の軽減・情報提供～> 講師: 港町診療所 所長 沢田 貴志 氏 Not Alone Café Project 有志/参加者</p>	40名
		<p>平成30年10月19日 <HIV検査のハードルをさげよう!～検査の選択肢の広がり～> 講師: 山梨県立大学看護学部 准教授 本間 隆之 氏 特定非営利活動法人akta 理事長 岩橋 恒太 氏</p>	42名
		<p>平成31年1月9日 <HIVとメンタルヘルス～感染不安を持つ方やHIV陽性者への支援～> 講師: 荻窪病院 血液凝固科 カウンセラー 小島 賢一 氏 東京都福祉保健局感染症対策課 エイズ専門相談員 宮島 謙介 氏</p>	29名
		<p>平成31年2月4日 <イマドキの性教育のポイント～若い世代にいま、何を、どう伝えるか～> 講師: ヘルスプロモーション推進センター 代表 岩室 紳也 氏</p>	48名
保健所職員研修	<p>保健所におけるHIV検査・相談に関する専門的な最新の知識を提供することにより、保健所職員等の資質の向上を図り、保健所のエイズ対策事業の充実を図る</p> <p>【対象】 都・区・八王子市・町田市等の保健所職員(医師・保健師・事務職等)、HIV検査委託実施機関の関係者 ※HIV陽性者の長期療養への支援・・・福祉事務所、障害福祉主管課・高齢福祉主管課職員、特別区及び区市町村保健センター職員、地域包括支援センター職員</p>	<p>平成30年6月25日 <HIV・性感染症の最新知識と検査> (1) 東京都のエイズ対策の現状と課題 講師: 東京都福祉保健局 エイズ・新興感染症担当課長 根岸 潤 (2) エイズ・性感染症の病態と治療 講師: 東京都立北療育医療センター 院長 味澤 篤 氏 (3) HIV・性感染症の検査 講師: 東京都健康安全研究センター ウイルス研究科 長島 真美 氏 病原細菌研究科 三宅 啓文 氏</p>	49名

研修・講習会名	目的・対象	実施内容	参加者数
保健所職員研修	<p>保健所におけるHIV検査・相談に関する専門的な最新の知識を提供することにより、保健所職員等の資質の向上を図り、保健所のエイズ対策事業の充実を図る</p> <p>【対象】 都・区・八王子市・町田市等の保健所職員(医師・保健師・事務職等)、HIV検査委託実施機関の関係者 ※HIV陽性者の長期療養への支援…福祉事務所、障害福祉主管課・高齢福祉主管課職員、特別区及び区市町村保健センター職員、地域包括支援センター職員</p>	<p>平成30年7月13日 〈HIV検査の工夫と相談の充実のために〉 (1)手記リーディング、全体・グループワーク 進行等:コミュニティセンターakta センター長 荒木 順子 氏 (2)セクシュアリティの理解とセクシュアルヘルスへの支援 ～青少年へのアプローチ～ 講師:特定非営利活動法人ふれいす東京 理事 池上 千寿子 氏 (3)HIV検査の最新事情～HIV/エイズ対策における検査の重要性～ 講師:特定非営利活動法人akta 理事長 岩橋 恒太 氏 (4)情報交換「HIV検査、性に関する健康教育」 進行等:東京都福祉保健局感染症対策課 課長代理 白井 久美子 氏 (5)HIV検査でのインターク(模擬対応) 進行等:特定非営利活動法人ふれいす東京代表 生島 嗣 氏 (6)現場で使えるリソース紹介 講師:コミュニティセンターakta センター長 荒木 順子 氏</p>	19名
		<p>平成30年11月8日 〈これから必要となる地域支援～地域で生活するHIV陽性者への理解を深めるために～〉 (1)HIV/エイズ 正しく知ることから始めよう～地域での療養を支える皆さんが知っておくこと～ 講師:がん・感染症センター都立駒込病院 感染症科 非常勤 矢嶋 敬史郎 氏 (2)地域に生活するHIV陽性者の理解を深めよう 講師:特定非営利活動法人ふれいす東京 代表 生島 嗣 氏</p>	46名
医師向け梅毒研修	<p>梅毒感染者が受診する可能性が高い都内の内科や皮膚科等の医師向けに、診療に必要な知識や情報が得られる研修を実施し、早期診断・治療を受けられる体制の充実を図る。</p> <p>【対象】 都内医療機関の内科・皮膚科等の医師</p>	<p>平成30年10月29日 〈性器梅毒・性器外梅毒の症状と、梅毒患者のマネジメント〉 講師:しらかば診療所 院長 井戸田 一朗 氏</p>	101名
		<p>平成30年11月21日 〈梅毒の基礎知識と皮膚所見〉 講師:まりこの皮フ科 院長 本田 まりこ 氏</p>	100名
		<p>平成30年12月13日 〈今、知っておきたい梅毒とHIV/エイズの最新情報 ー現場で役立つ診療のポイントー〉 講師:がん・感染症センター都立駒込病院 感染症科部長 今村 顕史 氏</p>	29名
		<p>平成31年1月30日 〈梅毒患者を見逃さないために:診断のポイントと治療の要点〉 講師:東京慈恵会医科大学 皮膚科学講座 教授 石地 尚興 氏</p>	84名
		<p>平成31年2月19日 〈今、知っておきたい梅毒とHIV/エイズの最新情報 ー現場で役立つ診療のポイントー〉 講師:がん・感染症センター都立駒込病院 感染症科部長 今村 顕史 氏</p>	2月19日
		<p>平成31年3月4日(予定) 〈性器梅毒・性器外梅毒の症状と、梅毒患者のマネジメント〉 講師:しらかば診療所 院長 井戸田 一朗 氏</p>	3月4日

平成29年度 HIV／エイズ研修・講習会等実施状況

研修・講習会名	目的・対象	実施内容	参加者数
症例懇話会	<p>最新のエイズ診療の状況、エイズ診療経験の共有化、また、臨床医などの医療従事者のネットワークづくりに役立つ情報を学ぶ。</p> <p>【対象】 医師、歯科医師、看護師、薬剤師等</p>	<p>慶應義塾大学病院</p> <p>平成29年10月19日 <血友病に合併したHIV/HCV～共感染肝硬変に対して脳死肝移植を行った一例～> 座長：慶應義塾大学病院 感染制御センター 教授 長谷川 直樹 氏 (1)症例提示 講師：慶應義塾大学医学部 一般消化器外科 医師 小泉 亘 氏 (2)カウンセリング ―Aさんとの27年間― 講師：荻窪病院 血液凝固科 カウンセラー 小島 賢一 氏 (3)血友病患者の周術期管理 講師：荻窪病院 血液凝固科 部長 鈴木 隆史 氏 (4)HIV/HCV重複感染症と肝移植 講師：国立国際医療研究センター病院 エイズ治療・開発センター 医療情報室長 塚田 訓久 氏</p>	78名
		<p>東京慈恵会医科大学附属病院</p> <p>平成29年11月27日 <HIV/肝炎ウイルスの共感染> 座長：東京慈恵会医科大学附属病院 感染制御部 副部長 吉田 正樹 氏 (1)HIV/HBV重複感染 講師：東京慈恵会医科大学附属病院 感染制御部 宮島 真希子 氏 (2)当院におけるHIV/HCV共感染者治療の現状 講師：東京慈恵会医科大学附属病院 消化器肝臓内科 中野 真範 氏 特別講演 HIV感染症に伴う肝疾患 ―最近の話題― 講師：東京大学医科学研究所附属病院 感染免疫内科 四柳 宏 氏</p>	61名
		<p>都立駒込病院</p> <p>平成30年1月13日 <HIV陽性者の長期療養支援(ソーシャルワーカー編)> (1)HIV陽性者の地域療養支援 講師：特定非営利活動法人ぶれいす東京 代表 生島 嗣 氏、HIV陽性者(当事者) (2)HIV感染症と長期療養 講師：がん・感染症センター都立駒込病院 感染症科部長 今村 顕史 氏 (3)パネルディスカッション HIV陽性者の療養支援の課題 進行：がん・感染症センター都立駒込病院 医事課医療相談担当 菊池 由生子 氏 (3)-1 エイズ中核拠点病院におけるHIV陽性者への療養支援の現状と課題 講師：がん・感染症センター都立駒込病院 医事課医療相談担当 小嶋 道子 氏 (3)-2 長期療養病院・施設におけるHIV陽性者への支援と課題 講師：医療法人社団 慈誠会 上板橋病院 医療相談室 平田 和広 氏 (3)-3 HIV陽性者の療養支援の課題 ―調査報告を基に― 講師：国立病院機構東京医療センター 医療福祉相談室 小笠原 太 氏 (3)-4 ソーシャルワーカーが担うHIV陽性者の療養支援への役割と展望 講師：療養病院 ソーシャルワーカー (3)-5 総合討論 座長：がん・感染症センター都立駒込病院 感染症科部長 今村 顕史 氏</p>	63名

研修・講習会名	目的・対象	実施内容	参加者数
HIV医療従事者向け講習会	<p>一般医療機関において、HIV医療に携わる医療従事者が具体的な対応や取組、精神科等専門機関との連携のあり方を考える一助とする。</p> <p>【対象】 都内の病院・診療所の医師、その他医療関係者</p>	<p>平成29年9月14日 〈地域のHIV陽性者の透析医療を進めるにあたって〉 (1)HIV感染症の最新知識 講師：東京医科大学病院 臨床検査医学科 城川 泰司郎 氏 (2)HIV陽性者の透析医療 講師：がん・感染症センター都立駒込病院 腎臓内科医長 太田 哲人 氏 (3)地域の医療機関の取組 (HIV陽性者の維持透析患者受け入れ) 講師：苑風会病院 病院長 苑田 祐二 氏</p>	64名
		<p>平成29年10月3日 〈見落とさないHIV感染症・急激に広がる梅毒～早期発見のために～〉(共催：公益社団法人東京都医師会) (1)見落とさないHIV感染症・梅毒 講師：がん・感染症センター都立駒込病院 感染症科部長 今村 顕史 氏 (2)HIV検査の勧め方と告知時のポイント 講師：荻窪病院 血液凝固科カウンセラー 小島 賢一 氏 (3)陽性者への相談 講師：東京都エイズ専門相談員 神谷 昌枝 氏</p>	81名
エイズ診療従事者臨床研修(歯科)	<p>知識・技能を習得し、感染者の歯科診療の推進を図ることを目的とする。実際のエイズ歯科治療に役立つ実践的な感染予防、口腔内所見等を学ぶ。</p> <p>【対象】 歯科医師、歯科衛生士、看護師</p>	<p>東京歯科大学水道橋病院 (講義) ・感染予防対策(スタンダードプリコーション、器具の消毒、滅菌など) 東京医科歯科大学歯学部附属病院 ・HIV感染者に合併する特徴的口腔内所見や病変 ・HIV感染症の基本的事項</p>	11名
		<p>東京医科大学病院 (見学) ・外来診察室(専門外来等の施設、ディスプレイ製品の活用) 都立駒込病院 ・HIV等感染症患者診療の実際</p>	12名
			6名
			6名
歯科向けエイズ講習会	<p>エイズに対する知識の向上を図り、患者及び感染者の歯科医療体制の確保を図ることを目的とする。エイズの現状、患者・感染者の歯科へのニーズ、医科との連携等を学ぶ。</p> <p>【対象】 歯科医師、歯科衛生士等</p>	<p>平成29年8月3日 〈感染症の現状と歯科の対応〉 (1)HIV感染症—それぞれのもうひとつの闘い 講師：ねぎし内科診療所 院長 根岸 昌功 氏 (2)「協力歯科医療機関」としての取り組みの現状と課題 講師：協力歯科登録医療機関 あすなるデンタルクリニック 院長 伊能 智明 氏</p>	31名
		<p>平成30年2月21日 〈感染症の現状と歯科の対応〉 (1)HIV陽性者の声を聞く～安心安全な歯科医療の為に「東京都エイズ協力歯科医療機関紹介事業」 講師：協力歯科医療機関 鈴木歯科クリニック 院長 鈴木 治仁 氏 (2)病気と付き合いながら社会生活に貢献するために～HIV陽性者の立場からお願いしたいこと～ 講師：PLHIV 田中 太郎(仮名) 氏</p>	23名

研修・講習会名	目的・対象	実施内容	参加者数
エイズ・ボランティア講習会 (東京エイズ相談連絡会)	<p>予防啓発やHIV陽性者支援に取り組むボランティアを対象に、現場に必要な資質の向上を図る。また、ボランティア団体間の相談連絡会を通して情報交換を行う等、連携を推進する機会を確保する。</p> <p>【対象】 予防啓発やHIV陽性者支援に取り組むボランティア等</p>	平成29年6月30日 <ドラッグ使用とHIV ～スティグマを乗り越えて～> 講師:NPO法人アバリ ソーシャルワーカー 古藤 吾郎 氏 日本ダルク スタッフ 金子 晋也 氏	30名
		平成29年10月16日 <ゲイ・バイセクシュアル男性の生活と法律問題> 講師:NPO法人 ぶれいす東京 代表 生島 嗣 氏 永野・山下法律事務所 弁護士 山下 敏雅 氏	42名
		平成29年11月9日 <HIV検査の今どき事情と受検者の最近の動向> 講師:東京都健康安全研究センター 微生物部長 貞升 健志 氏 東京都南新宿検査・相談室 室長 城所 敏英 氏	44名
		平成30年2月13日 <HIVと関連の深い性感染症～梅毒の動向、Sexual Health外来の取り組みを含めて～> 講師:国立研究開発法人 国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター(ACC) 医師 水島 大輔 氏	48名
保健所職員向け研修	<p>保健所におけるHIV検査・相談に関する専門的な最新の知識を提供することにより、保健所職員等の資質の向上を図り、保健所のエイズ対策事業の充実を図る</p> <p>【対象】 都・区・八王子市・町田市等の保健所職員(医師・保健師・事務職等)、HIV検査委託実施機関の関係者 ※HIV陽性者の長期療養への支援・・・福祉事務所、障害福祉主管課・高齢福祉主管課職員、特別区及び区市町村保健センター職員、地域包括支援センター職員</p>	平成29年6月13日 <HIV・性感染症の最新知識と検査> (1)東京都のエイズ対策の現状と課題 講師:東京都福祉保健局健康安全部エイズ・新興感染症担当課長 堅多 敦子 (2)エイズ・性感染症の病態と治療 講師:公益財団法人東京都保健医療公社 豊島病院 副院長 味澤 篤 氏 (3)HIV・性感染症の検査 講師:東京都健康安全研究センター ウイルス研究科 長島 真美 氏、病原細菌研究科 三宅 啓文 氏	52名
		平成29年7月7日 <HIV検査の工夫と相談の充実のために> (1)手記リーディング、全体・グループワーク 進行等:特定非営利活動法人ぶれいす東京 代表/相談員 生島 嗣 氏 (2)多様なセクシュアリティ～当事者が感じていること～ 講師:都内小学校 非常勤講師 鈴木 茂義 氏 (3)改めて認識しよう! HIV検査が果たすHIV/エイズ対策における重要性～HIV検査を受けてもらうために・・・～ 講師:特定非営利活動法人akta 理事長 岩橋 恒太 氏 (4)情報交換「HIV検査～保健所の取り組み状況～」 講師:東京都福祉保健局健康安全部感染症対策課 課長代理 白井 久美子 (5)HIV検査でのインテーク(模擬対応) (6)MSM首都圏グループ/啓発資材等の紹介 講師:コミュニティセンターakta センター長 荒木 順子 氏	15名
		平成29年9月20日 <これから必要となる地域支援～地域で生活するHIV陽性者への理解を深めるために～> (1)HIV/エイズ疾患の理解について 講師:がん・感染症センター都立駒込病院 感染症科 矢嶋 敬史郎 氏 (2)地域に生活するHIV陽性者 講師:特定非営利活動法人ぶれいす東京 代表 生島 嗣 氏	83名